

令和元年度 東北・北海道ブロック農業委員会女性委員 研修会 参加報告

令和元年8月22日（木）仙台市・「パレスへいあん」において、標記研修会が開催されました。

研修会には、東北・北海道の各市町村から女性の農業委員・農地利用最適化推進委員215名（山形県からは41名）の参加がありました。普段は地元の農業委員会で活動されている方々が一堂に会し、研修をはじめ、他市町村の方々とも交流を深める良い機会となりました。

始めに、宮城県農業会議の中村会長よりご挨拶、東北農政局長、宮城県農政部長より来賓祝辞をいただきました。

また、今回の研修会は、4人の方にお話しをいただきました。

研修1…有限会社かさい農産の葛西社長のご講演。全ての社員が働きやすい労働環境の整備により、社員一人一人が活躍できる職場づくりを行っているそうです。構成員の74%を女性が占めているということで、今後の女性のますますの活躍へのヒントが得られたのではないのでしょうか。

情報提供1…全国農業会議所より、人・農地プランへの実質化への取り組みを中心としたお話がありました。農業委員会は、地域の話合い活動への参加が求められているところです。

情報提供2…農業者年金基金より、年金の加入推進についてお話がありました。平均寿命が延びていますので、広く農業者年金の必要性を理解してもらう必要があります。

研修2…ヴォイス&トーク 声と話し方コンサルタントの赤間氏よりご講演をいただきました。元アナウンサーというご経歴を活かし、話し方・伝え方について大変参考になる内容でした。普段何気なく使用している言葉も、正しく発音し適切に使用していく必要性を考えさせられました。

本研修会は、(一社)宮城県農業会議及び福島県女性農業委員会協議会をはじめ、各県・市町村の関係者の皆様のご協力を頂き、成功裡に終了できました。皆様へ感謝申し上げます。



会場の様子